

MEMSパークコンソーシアム 平成22年度MEMS人材育成事業 「試作実習」募集案内

MEMS技術者を産学官連携で育成します！

本事業は、産学官の連携によりMEMS技術全般について体系的に習得した人材を育成し、既存産業の高付加価値化、競争力強化に資することを目的として実施いたします。

MEMS設計・試作の場を提供します！

本事業の受講生に課題（試作を希望するMEMSデバイス）を持ち込んでいただき、4インチのプロセスラインを利用してマンツーマンに近い指導で装置の原理・使い方・プロセスのノウハウを学習し、「設計→試作→評価→発表」に取り組むことにより、MEMS開発者として必要な技術を体系的に習得していただきます。特に実習では、ただ単に知識を勉強するだけでなく、実際に自らの手を動かして設計・試作を行い、技術を習得していただきます。この一連のプロセスが本事業の特徴となっています。

受講対象者

- (1) 既にMEMSに取り組んでいる企業において、MEMS開発部署に配属された技術者
- (2) 新たにMEMS開発を行う企業において、MEMS担当となった技術者
- (3) MEMSの製造現場で働いているが、デバイス開発について体系的に習得したい技術者
- (4) MEMSに携わってきたが、これまでとは違う分野のデバイスを開発したい技術者

スケジュール（予定）

▼受講生募集開始（平成22年7月下旬～）

▼受講申込み

▼受講希望者との調整

▼オリエンテーション（10月上旬）

▼開講式（10月上旬）

▼試作実習実施（①+②+③＝約3ヶ月：10月上旬～12月中旬）

▼実習報告プレゼンテーション・閉講式にて修了証授与（平成23年1月）



受講料

受講料は、試作するデバイスの難易度に応じて、原材料費、光熱水費、装置使用料、人件費等として、主催者が決定させていただきます。それ以外の経費、宿泊費、交通費、保険料等については受講企業（受講者）にて負担いただきます。

受講場所

東北大学、宮城県産業技術総合センター、MEMS関連企業（実習委託）

詳細は下記まで！

【問い合わせ先】：MEMSパークコンソーシアム事務局

〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-01

東北大学大学院工学研究科附属マイクロ・ナノマシニング研究教育センター内

Tel : 022-795-4263 Fax : 022-795-6259

http://www.memspc.jp/index.html メール : memspc@mems.mech.tohoku.ac.jp

主催／MEMSパークコンソーシアム

（東北大学、東北経済産業局、宮城県、仙台市）

MEMSパークコンソーシアム

平成22年度MEMS人材育成事業「試作実習」申込書

※お申込みは以下の内容にてFAXまたはメールにてお願いいたします。

FAX : 022-795-6259 E-MAIL : memspc@mems.mech.tohoku.ac.jp

※【注意事項】

- 本事業の主催者（MEMSパークコンソーシアム）、MEMSパークコンソーシアム事務局を構成する各団体（東北大学、東北経済産業局、宮城県、仙台市）及び講座実施機関（東北大学、宮城県産業技術総合センター、実習委託企業）は、本講座の実施に係る事故等について、一切責任を負いません。受講者は所属機関と調整の上、必要な保険等に加入した上で参加していただきます。
- 受講内容、実施時期、受講期間等の詳細に関しては、事前に受講者側と主催者側で十分な調整をした上で決定します。また、持ち込まれた課題の内容によっては、受講者側の希望に完全に沿うものとはならない場合もあるので、受講者から事前に了解を得ることとします。
- 当初予定した期間・経費内で試作デバイスが完成・評価まで至らなかった場合は、受講企業（受講者）の希望に応じ、東北大学との学術指導契約や共同研究契約等により、極力、継続して試作が出来るよう、関係者で協議・調整をします。
- 特に試作課題が無く、MEMSデバイスの試作全般を習得したいという受講者には、「圧力センサ」・「カセンサ」・「バイメタルスイッチ」・「加速度センサ」の4つのデバイスから選択していただきます。

平成 年 月 日

フリガナ

企業名

フリガナ

フリガナ

所属部署

受講者名

住 所：〒

TEL:

FAX:

作製したいデバイス：

※特にない場合は、次の4つからお選びください

圧力センサ カセンサ バイメタルスイッチ 加速度センサ